



平成 22 年 5 月 10 日

各 位

株式会社 アプリックス

東京都新宿区西早稲田二丁目 18 番 18 号
(コード番号：3727 東証マザーズ)
代表者 代 表 取 締 役 郡 山 龍
問合せ先 執行役員(財務担当)伊藤 洋
電話番号 03-5286-8436

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 12 月期第 1 四半期において、株式会社ジー・モードを当社の持分法適用関連会社から連結子会社といたしました。これに伴い下記の通り特別損失として 126 百万円計上する一方、特別利益として 457 百万円を計上する見込みとなりました。

この結果、同社の子会社化に伴う会計処理として 330 百万円の利益が発生する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式会社ジー・モードの連結子会社化に伴う特別利益及び特別損失の計上

(1) 段階取得による差損（特別損失）の金額と理由

126 百万円（連結）

株式会社ジー・モードを子会社とするまでに株式購入を複数回行ったため、当社が保有する株式会社ジー・モード株式について、同社を TOB（株式公開買付）により子会社とした時点での株式市場での時価による評価額と、子会社化までに支出した株式購入に係る取得対価及び取得費用による取得総額との差額により、段階取得による差損（特別損失）が発生いたしました。

(2) 負ののれん発生益（特別利益）の金額と理由

457 百万円（連結）

当社が保有する株式会社ジー・モード株式について、株式会社ジー・モードの時価純資産による評価額が、TOB により子会社とした時点での株式市場の時価による評価額を上回っているため、当該差額を負ののれん発生益（特別利益）として認識いたしました。

なお、段階取得による差損及び負ののれん発生益の経理処理にあたっては、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号 平成 20 年 12 月 26 日）等を早期適用しております。

2. 今後の見通し

平成 22 年 12 月期の業績予想に与える影響につきましては、現在精査を行っており、今後修正が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

以 上